

議案第43号

沖縄戦戦没者の遺骨収集を徹底するよう国に求める意見書について

上記の議案を、別紙のとおり提出する。

令和4年3月22日提出

提出者	柳川市議会議員	高	田	千壽輝
〃	〃	橋	本	憲之
〃	〃	近	藤	末治
〃	〃	田	中	雅美

沖縄戦戦没者の遺骨収集を徹底するよう国に求める意見書

沖縄戦では一般住民を巻き込んだ悲惨な地上戦が行われ、多くの貴い命が失われました。糸満市摩文仁の平和祈念公園内にある「平和の礎」には、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられた24万1632名の氏名が刻銘されており、そのうち福岡県出身の方は4030名おられます。

国は「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」第3条第2項において「平成28年度から平成36年度までの間（第5条第1項において「集中実施期間」という。）を、戦没者の遺骨収集の推進に関する施策を集中的に実施する期間とし、戦没者の遺骨収集を計画的かつ効果的に推進するよう必要な措置を講ずるものとする。」としています。国は沖縄本島における遺骨収集を徹底するようお願いいたします。

記

1. 国は「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」にもとづき、沖縄本島における遺骨収集を徹底すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年3月22日

福岡県柳川市議会

内閣総理大臣 岸田 文雄 様
厚生労働大臣 後藤 茂之 様
国土交通大臣 斉藤 鉄夫 様
内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）西銘 恒三郎 様
衆議院議長 細田 博之 様
参議院議長 山東 昭子 様